

7月は「同和問題啓発強調月間」です。

差別に気づく
人権を築く
わたしから。

講演会

2023 7.22 土
[令和5年]
日時 13:30~15:00
・開場12:30

会場 クローバープラザ
アリーナ棟 2階 大ホール
春日市原町3丁目1-7

入場
無料

申し込み
不要

要約筆記
あり

手話通訳
あり

託児あり
無料、事前申し込み必要

講演 「あたらしい部落問題」

講師 かどおか のぶひこ
フリーライター 角岡 伸彦 さん

主催 福岡県／福岡県教育委員会／(公財)福岡県人権啓発情報センター
共催 福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

新型コロナウイルス感染症
についての注意喚起

マスクの着脱は任意となります。状況により個人の判断をお願いします。
発熱がある方、体調が悪い方は来場をお控えください。
開催方法が変更される場合はホームページ等でお知らせします。

お問い合わせ

(公財)福岡県人権啓発情報センター

TEL 092-584-1271 <https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>



7月は「同和問題啓発強調月間」です。

差別に気づく
人権を築く
わたしから。



全九州水平社
創立100年

被差別部落の人びとは、1922（大正11）年3月3日に全国水平社を、翌23年にはここ福岡で全九州水平社を結成しました。この間、水平社の理念と運動はさまざまな反差別運動に大きな影響を与えてきました。

しかしながら、今もなお部落差別は存在し、インターネット上で部落の所在地を拡散したり、部落にかわりのある人びとを誹謗中傷したりといった人権侵害が後を絶たない厳しい現実があります。

2023（令和5）年度の同和問題啓発強調月間では、全九州水平社創立から100年の節目として、これまでの運動の歴史や部落問題の解決に向けた取り組みから、現在の立ち位置をとらえます。

そして、水平社がもめた部落差別のない社会に思いをはせると同時に、部落問題を若い世代とどのようになら共有し、「差別のない社会」をめざすのかについて考える機会とします。

講演会

講演

「あたらしい部落問題」

講師

フリーライター 角岡 伸彦 さん
かどおか のぶひこ



かつては貧困と差別に苦しんだ被差別部落は、同和对策事業などによって大きく様変わりした。

その一方で情報化社会が進み、どこが部落か、だれが部落民かをインターネットなどにさす現象も起きている。

“身近ではない”かもしれないけれど、情報過多でもある。部落問題の“これまで”と“これから”を考えたい。

1963年、兵庫県生まれ。

関西学院大学を卒業後、神戸新聞記者などを経てフリーライターに。

著書に『被差別部落の青春』『はじめての部落問題』『ふしぎな部落問題』

『カニは横に歩く 自立障害者たちの半世紀』など。

大阪市在住。

主催 福岡県／福岡県教育委員会／(公財)福岡県人権啓発情報センター

共催 福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

日時

2023 7.22 土
(令和5年)

13:30~15:00

■開場 12:30

会場

クローバープラザ
アリーナ棟2階 大ホール

春日市原町3丁目1-7

(公財)福岡県人権啓発情報センター

お問い合わせ

TEL

092-584-1271

<https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>

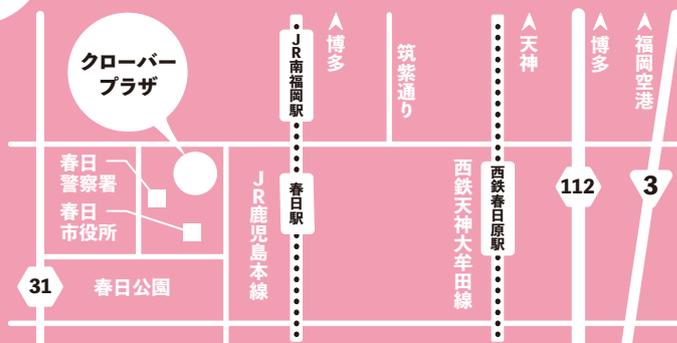
入場
無料

申し込み
不要

要約筆記
あり

手話通訳
あり

託児あり
無料、事前
申し込み必要



公共交通機関を
ご利用ください。

JR鹿児島本線「春日」駅から90m

西鉄天神大牟田線「春日原」駅から720m

みんなの人権110番

最寄りの法務局、地方法務局につながります。

TEL 0570-003-110

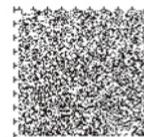
月～金 8:30～17:15

ふくおか人権ホットライン

弁護士が無料で法律相談に応じます

TEL 092-724-2644

毎月 第4金曜日 15:00～18:00



Uni-Voice

ひとりで悩まず
ご相談ください